

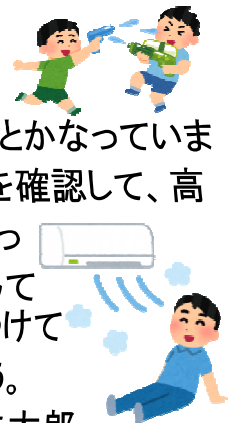
まもなくおかげさまで70周年 大創業祭を地域の皆様への感謝の気持ちを込めて、当店で開催いたします。10/24(金)・25(土)・26(日)の3日間、皆様お揃いのご来店をスタッフ一同心よりお待ちしております。

2025年
9月号
テライ通信

いつまで暑いんですか？

暑さ完全終了日があればいいのに…と子供の頃考えていました。とはいえ、今思えば、

あの頃の方がまだ暑さがマシでした。なんだかんだ暑くても、外に遊びに行っていましたし、エアコンは夜だけ動かし、扇風機があればなんとか耐えていましたね。今は、子供が「外に遊びに行ってくる！」と言えば、外の温度を確認して、高ければ、「やめといたら？」と言ってしまいます。エアコンも一日中つけっぱなしです。電気が〜〜とか思いますが、熱中症になって、入院なんてことになってしまえば、逆に高くなります。どんなに暑い日でもエアコンをつけていらっしやらないお客様もおられますが、体の為にもエアコンをつけましょう。



久野 浩太郎

LED照明で暮らしを明るく

パナソニックでは、直管、丸型蛍光灯などの生産が2027年9月末で終了となります。

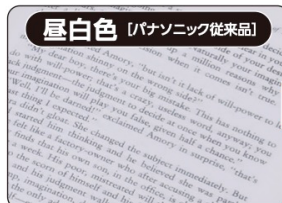
現在お使いの照明器具はLEDですか？使用年数はどれ位ですか？照明器具といってもたくさん種類があって分からないという方におすすめなのが、「文字くっきり光」「明るさアップ機能」がついている商品です。

「文字くっきり光」は小さな文字もくっきり見える色味の光で、読書におすすめ。「あかるさアップ機能」はさらに明るさがアップするので細かい手作業など、より明るさが欲しい時に便利です。天気が悪い日や陽が落ち始めた時など、見えにくいな？という時がありませんか？照明を替えるだけ

で、こういったプチストレスも減らせます。そろそろLEDに取替ようかな？もう10年程使っているかも？などありましたら、ぴったりの照明をご提案いたします！お気軽にお問合せください。



今井 仙子



進化し続けるドライヤー

パナソニックのドライヤーはナノイーが髪に浸透し、水分バランスを整え、うねりを抑制。キューティクルを引きしめて、まとまる髪へというのを売りで

販売してきました。しかし、パナソニックの調査によると、多くの方が、朝の寝ぐせを気にしていることが分かりました。寝ぐせを抑制するためには、髪の根元や内側、毛先までより均一に乾かすことが重要です。

そこで新搭載のナイトキャップノズルのご紹介です。3種類の風を作り出し、放射線状に拡散する風によって約7割乾燥した髪の毛をさらに細かくほぐして、より均一に乾かすことができ、直後も翌朝もしっとり指通りよくまとまります。朝の準備で一番めんどうな寝ぐせが抑えられるなら、かなり時短になりいいですね！

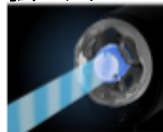
nanocare nanoe MOISTURE+
EH-NAOK



ナイトキャップノズル



直進性のある強い風



毛束を分ける四方の風



髪の毛の暴れを抑える弱い風



鈴庄 由佳

Panasonic さわやか♥ライフ
TERAIDENKI テライ 本店
大津市松本2丁目11-17 ☎ 522-2532
FAX 524-3934



当店のホームページ、ブログをぜひご覧下さい。スタッフ皆でせっせと更新中！

大津 テライ で、検索

<http://www.teraidenki.com/>

ホームページはコチラ



暮らしのお役立ち情報

9月

暮らしのヒント

夏から秋への旬野菜 ゼブラ茄子(なす)

ゼブラ茄子は、イタリア茄子の品種で、地中海料理やイタリア料理で使われる食材のひとつです。紫の縞模様様が美しく、一般的な茄子よりも少し大きくふっくらとしています。旬は、夏から秋で、最近では家庭菜園でゼブラ茄子を育てる方もおられます。焼き茄子や汁物などおなじみのレシピで楽しめますが、皮がやや硬いので、美しい縞模様の皮をむくこともあります。果肉は締りがあり、加熱することでトロツとした独特の味わいがあり、チーズとの相性も抜群です。



暮らしのヒント

鮮やかな赤色 ローゼル

ローゼルは、熱帯から亜熱帯にかけて栽培される植物で、紅紫色の茎と切れ込みのある葉、薄ピンクから白色の花を咲かせるのが特長です。花は、咲いたその日のうちにしぼんでしまう「一日花(いちにちばな)」ですが、花が終わった後は鮮やかな赤色の果実をつけます。この果実のガクと苞(ほう)の部分を乾燥させたものがハイビスカスティー(ローゼルティー)に使われたり、ジャムやシロップの材料に使われます。



収穫が楽しみ 秋まき野菜

真夏の庭仕事は熱中症対策が必要になり、体力を随分と消耗してしまいましたが、気候がよい秋は、外での作業がしやすくなります。秋まき野菜を育てて、秋冬の収穫を楽しみましょう。

秋まき ほうれん草

ほうれん草は栽培期間が短く、春まき・夏まき・秋まきができます。秋まきの時期は9~10月で、10~12月に収穫します。ほうれん草は、中央アジア原産とされる葉菜類(ようさいるい)。涼しい気候を好み、寒さにも強いので9月以降のプランター菜園に適していると言われています。ほうれん草は、ビタミン、ミネラルを豊富に含む緑黄色野菜の代表格。東洋種は、葉肉が薄く、アクが少ないため、おひたしに向いた品種。西洋種は、葉が丸く、肉厚なので、炒め物などに向く品種。現在は、その両方を掛け合わせた交雑種が主流になっています。栄養価も高い野菜ですから、和え物や炒め物などで味わいましょう。



秋まき ラディッシュ

カラフルでかわいらしい実が特徴のラディッシュは、別名「はつか大根」とも呼ばれる大根の仲間です。栽培から20日ほどで収穫できるため付いた和名ですが、栽培時期によっては1ヶ月ほどかかるそうです。ラディッシュの種まきの時期は年に2回あり、春まきは、3月下旬から5月下旬までで、秋まきは、9月上旬から10月下旬までと言われています。ラディッシュは、成長しすぎると味が落ちてしまうので、直径が2cm以上になったら収穫時期になります。ラディッシュは、ほのかな辛みがあり、シャキッとした食感が特長。生のままサラダにすると赤い色が見た目にも美しくさわやかです。葉は汁物の具や炒め物にも使えます。ピリッとした辛みを楽しみましょう。

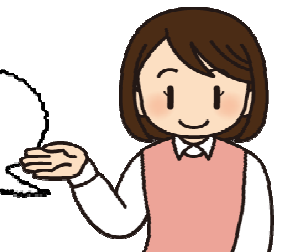


秋まき 春菊

春菊は、春まきと秋まきがあり、年に2回の栽培ができます。一般的な地域を基準にすると、春まきは4月中旬~5月中旬に種をまき、6月頃に収穫。秋まきは8月下旬~9月に種をまき、10月~12月上旬に収穫します。草丈が約20cmになれば収穫時期。茎の途中で摘み取って収穫すると、次々と脇芽(わきめ)植物の茎にある葉の付け根から出る芽)が出て長く収穫できます。春菊は、春に黄色の花を咲かせ、葉の形が菊に似ていることから、「シュンギク」という名が付いたと言われています。関西では「キクナ」とも呼ばれています。



食欲の秋です!!
いっぱい食べまーす(笑)



さわやか♥ライフ
TERAIDENKI 本店

大津市松本2丁目11-17 ☎ 522-2532
FAX 524-3934